



2020年3月期 第2四半期  
決算説明資料



三ツ星ベルト株式会社



将来情報についての注意事項



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

第2四半期累計 連結業績

(単位：百万円) **MITSUBOSHI**

	2018-2Q	2019-2Q	差異	率
売上高	36,764	<b>37,200</b>	+436	+1.2%
営業利益	4,727	<b>4,404</b>	△323	△6.8%
率	12.9%	<b>11.8%</b>		
経常利益	5,256	<b>4,329</b>	△927	△17.6%
率	14.3%	<b>11.6%</b>		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,532	<b>3,068</b>	△464	△13.2%
率	9.6%	<b>8.2%</b>		

(第2四半期累計連結業績)

増収減益も、目標利益率を維持

売上高

- ・前年同期を上回る

利益

- ・原材料価格の影響
- ・労務費・人件費の上昇

四半期業績推移

(単位：億円) **MITSUBOSHI**



(四半期推移)

売上高・営業利益ともに目標水準を維持

売上高

- ・自動車用ベルト、建設資材が増加

営業利益

- ・第1・第2四半期ともに20億円台
- ・目標水準を上回る

セグメント別売上高

(単位：百万円) **MITSUBOSHI**

	2018-2Q		2019-2Q		差異	率%
セグメント別	国内ベルト	14,340 39.0%	<b>14,042 37.7%</b>	△298	△2.1%	
	海外ベルト	17,338 47.2%	<b>17,313 46.5%</b>	△25	△0.1%	
	建設資材	2,711 7.4%	<b>3,516 9.5%</b>	+805	+29.7%	
	その他	2,373 6.5%	<b>2,328 6.3%</b>	△45	△1.9%	
	計	36,764 100%	<b>37,200 100%</b>	+436	+1.2%	
海外売上高	17,476 47.5%	<b>17,499 47.0%</b>	+23	+0.1%		

(セグメント別売上高)

建設資材が+29%の大幅増

国内ベルト

- ・自動車用ベルトは増加
- ・一般産業ベルトなどが減少

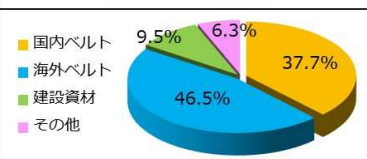
海外ベルト

- ・自動車用ベルトが好調

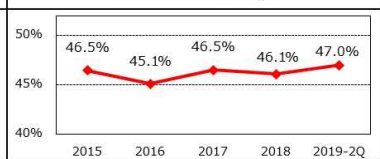
建設資材

- ・建築部門、土木部門いずれも増加

セグメント別売上高



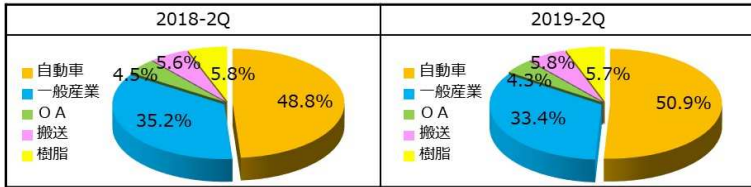
海外売上高比率推移



ベルト売上高の内訳

(単位：百万円) **MITSUBOSHI**

	2018-2Q		2019-2Q		差異	率%
自動車用ベルト	15,466	48.8%	15,961	50.9%	+495	+3.2%
一般産業用ベルト	11,164	35.2%	10,464	33.4%	△700	△6.3%
OA機器用ベルト	1,431	4.5%	1,338	4.3%	△93	△6.5%
搬送ベルト	1,785	5.6%	1,805	5.8%	+20	+1.1%
合成樹脂素材	1,833	5.8%	1,787	5.7%	△46	△2.5%
ベルト計	31,679	100%	31,355	100%	△324	△1.0%



(ベルト売上高)

主力の自動車用ベルトが増加

自動車用ベルト

- ・国内 補修用の拡販
- ・海外 米国やアジアが好調

一般産業用ベルト

- ・国内、海外いずれも減少

OA機器用ベルト

- ・中国やタイで減少

搬送ベルト

- ・樹脂ベルト 前年同期並み
- ・ゴムコンベヤベルトが増加

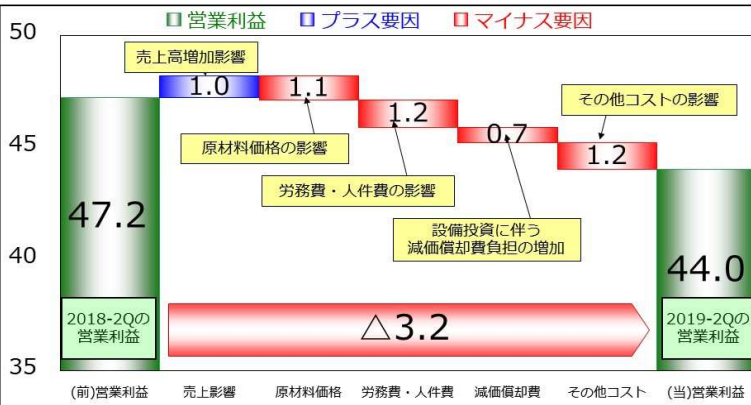
合成樹脂素材

- ・設備投資需要が減少

営業利益の変動要因

(単位：億円) **MITSUBOSHI**

	2018-2Q	2019-2Q	差異
売上高	367.6	372.0	+4.4
営業利益	47.2	44.0	△3.2
経常利益	52.5	43.2	△9.3



(営業利益)

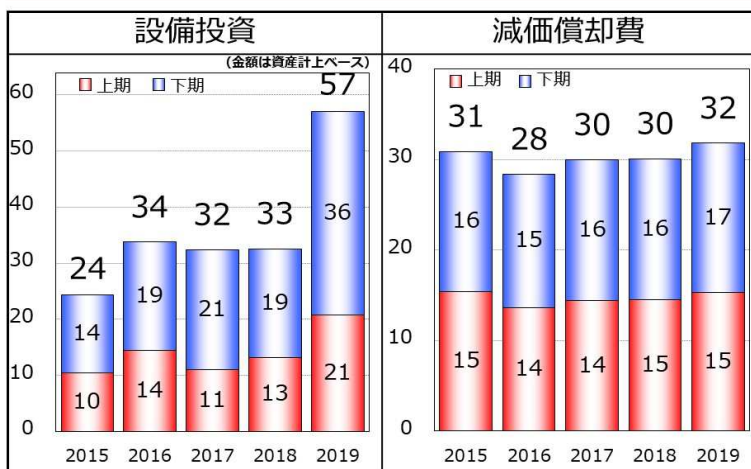
コスト増の影響により減益

営業利益

- ・売上高増加影響 +1.0億円
- ・原材料費、労務費・人件費など費用の増加影響 △4.2億円
- 計 △3.2億円

設備投資と減価償却費

(単位：億円) **MITSUBOSHI**



(設備投資) 中間実績前期比+57%

通期見込前期比+75%

上期

- ・国内の製造設備の増設
- ・海外の製造設備の取替更新

下期

- ・試験研究設備の充実
- ・国内外の老朽化した生産設備の更新
- ・基幹システムの再構築

## 通期業績予想

(単位：百万円)



	2018 実績	2019開示		前期比	
		中間	通期	金額	%
売上高	72,002	37,200	68,500	△3,502	△4.9%
営業利益	8,127	4,404	7,600	△527	△6.5%
率	11.3%	11.8%	11.1%		
経常利益	8,945	4,329	7,600	△1,345	△15.0%
率	12.4%	11.6%	11.1%		
親会社株主に帰属する四 半期(当期)純利益	6,157	3,068	5,400	△757	△12.3%
為替 レート	USD		100円 変更なし		
	EUR		110円 変更なし		

通期業績予想は年初開示値を据え置き

## (通期業績予想)

## 年初開示値を維持

年初開示値を据え置き

想定為替レート(変更なし)

- ・ 1USD=100円
- ・ 1EUR=110円